



レッツスポーツ!!

Let's Sports!!

第119号

平成29年3月1日
発行
一般財団法人 稚内市体育協会
会長 岡谷 繁勝
〒097-0027 稚内市富士見4丁目
稚内市総合体育館内
(一財)稚内市体育協会事務局
TEL28-1111/FAX28-1112
E-mail:taikyo@wakkanai-sports.or.jp
URL http://www.wakkanai-sports.or.jp

まずは! 楽しく!! 体を動かすところから始めよう

平成29年度市民対象別スポーツ教室

平成29年度 市民対象別スポーツ教室募集計画表

区分	会場	活動場所	時間	募集数	受講料
親子スポーツ教室	全域	緑体育館	午前10:30~11:30	30組	3,650円
ジュニアスポーツスクール	1・2年生	東南A	午後4:00~5:30	各30人	1,300円
		南B			
	潮見A				
	潮見B				
	北				
3・4年生	南	午後4:30~6:00			
	潮見				
	東				
5・6年生	北	市体育館			
	合同				

4月中旬から募集します

体育協会では、「いつでも、どこでも、だれもが、いつまでも楽しめる豊かな生涯スポーツのまち・わかない」をスローガンに「市民皆スポーツ」を目指す稚内市から受託する市民対象別スポーツ教室を開催しています。

母親と幼児を対象の「親子スポーツ教室」と、小学生を2学年別に行う「ジュニアスポーツスクール(通称:ジュニスポ)」があります。

スポーツアドバイザーとベテランの補助指導員による、ニュースポーツやスポーツゲームなどを通して、体を動かすことの楽しさを体験することから始めます。

親子のふれあいやコミュニケーションと、子どもたちの基礎体力や運動能力を養う場となるスポーツ教室(スクール)は、4月中旬から各小学校や、地元紙を通じて募集し、活動は5月から来年2月までの期間となります。多くの皆さんの受講をお待ちしています。

ママと一緒に、よーい・ドン!!!

いろいろな遊びやゲームから、走る・跳ぶ・投げるなどの運動を自然に身につけながら、親子のコミュニケーションを図ります。

さらに、同じ年代の子ども同士のふれあいや親同士の仲間づくりの場としてもおすすめです。



雪中レクの様子

おいでよ・ジュニスポ!!!

低学年(1・2年生)は、ゲームやニュースポーツを中心に体を動かすことや、友達と一緒に運動することを楽しいと思えるように導くことを心がけています。

中・高学年(3年生以上)以上は、いろいろな種目に挑戦します。体協加盟団体などから指導者を派遣していただき、アドバイザーや補助指導員ではできない専門的な指導をしてもらいます。

ただし、ジュニアスポーツスクールは、運動の苦手な子どもにも、スポーツの楽しさを体感することを目指しているため、スポーツ(種目)が上手になる目的ではありませんのでご理解願います。

ジュニアスポーツスクールが募集定員をオーバーし、やむなく抽選となる地域がありますが、体育協会と教育委員会では、希望する子どもたち全員が受講できるよう検討していますのでご理解願います。



タグラグビーの様子

平成28年度 友好都市スポーツ交流 真冬の最北端の思い出

稚内市の友好都市である沖縄県石垣市とのスポーツ交流事業は、12月25日から29日までの4泊5日の日程で、石垣市サッカースポーツ少年団の団員12名に引率や中学生リーダーを合わせて16名が稚内市を訪れました。

平成6年から続く歴史あるスポーツ交流は今年で22回を数え、両市の人と人の絆をつなぐ交流事業となっています。

石垣市交流団が稚内市に到着した日の両市の最高気温の差は28℃にもなり、日本の北と南の約2,800キロメートルを実感しました。

交流団はフットサルの交歓試合やスノーボード体験など様々な活動を通して団員たちは交流の絆を深めました。



フットサル交歓試合の選手宣誓の様子



スノーボード体験の様子

全国大会出場者紹介

スキー大回転で宮崎純奈さん(南中3年)が3年連続全国大会

アルペンスポーツ少年団の宮崎さんは、札幌市で開催された全道中体連大会に大回転と回転の2種目に出場し大回転では昨年に続き2年連続の優勝を狙っていたが、2秒42差で4位に入賞しました。回転では2本目にポールを通過することができず途中棄権となりました。

大回転は、昨年全国大会で優勝したことによる特例によって3年連続全国大会の出場権を手に入れました。

全国中体連スキー大会(アルペン競技)は2月3日から山形県赤倉温泉スキー場で開催され、女子GSL(大回転)に2連覇を懸けて出場しました。1本目は1分07・01秒で全体の1位のタイムを叩き出し昨年のチャンピンの滑りを見せたが、2本目1分08・19秒とタイムを落としてしまい、惜しくも2連覇はなりませんでしたが、4位入賞の好レースでありました。



「チーム稚内」が初めてシニアカーリング全国大会出場

昨年の12月24・25日に名寄市で開催されたシニアカーリング北海道予選会で道内の強豪10チームが出場し2ブロックに分かれ5チーム総当たり戦を行った結果、チーム稚内(選手名:富田伸司、國枝保幸、富澤俊彦、赤川峰樹、清水康彦)は3勝1敗で1位となり見事初めての全国大会への切符を手に入れました。

2月16日~19日名寄市で開催された第14回日本シニアカーリング選手権大会に北海道代表として出場しました。予選リーグ1勝3敗と健闘しましたが、予選敗退となりました。

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	EE	TOTAL
チーム稚内	2	0	0	1	1	2	0	2				8
TOKACHI	0	2	1	0	0	0	1	0				4